

超高精細化に向かうデジタルマイクロ스코ープの活用 セミナー

一般的に「光学顕微鏡」と呼ばれる顕微鏡は接眼レンズを覗いて肉眼で観察する光学式顕微鏡を指します。一方、マイクロSCOPE（デジタル顕微鏡）には接眼レンズが無く、代わりにカメラを搭載してモニタに拡大像を写し出します。肉眼で観察する顕微鏡とは異なり、モニタ上で観察できるので、「複数の人が同時に観察でき、情報共有がはかりやすい」という点がマイクロSCOPEの利点の一つでもあります。

本セミナーでは、基本操作方法から、超解像／階調、深度合成→全焦点画像、3D表示、照射角度変更に、各種測定（平面、3D、粗さ、コンタミ、・・・）機能や活用事例等に至る迄、最新の情報を紹介していただきます。

ご興味ある方はどなたでもご参加いただけます。是非、お気軽にご参加ください。

日 時：令和元年10月8日（火） 13時15分～14時30分（予定）

場 所：鳥取大学 VBL棟 1F セミナー室 （鳥取市湖山町南4丁目101番地）

同 米子キャンパス 研究支援棟 B 2F セミナー室……LAN中継

講 師：株式会社キーエンス 桐井恵助氏 （米子市西町86番地）

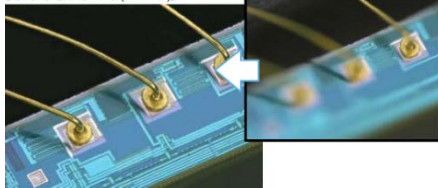
プログラム：

(1) 全体概要・事例紹介、鳥取大学現有機種の利用方法説明

(2) 最新機種機能・性能・活用内容紹介

[撮影・加工・計測例]

【ワイヤボンディング 300x】

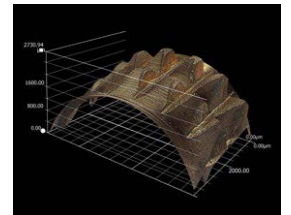


【深度合成による全焦点画像】

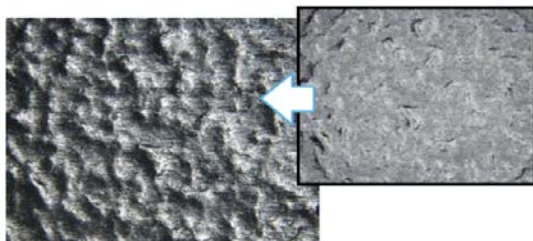
【HDDのヘッド接続部 1000x】



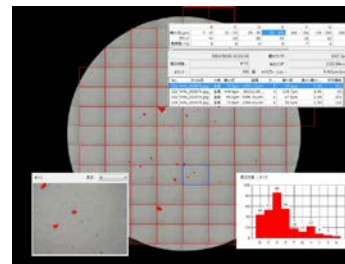
【3D表示】



【3D計測】



【照明の照射角度の変更】



【コンタミ計測】



【VHX-5000】



【VHX-7000】

定 員：20～30名（申込多数の場合は、調整させていただくことがございます。）

参加費：無 料

申 込：メール または FAX 令和元年10月7日（月）必着

「希望会場」「機関名・企業名・所属」「参加者氏名」「連絡先（電話・アドレス）」をご記載の上、お申し込みください。

【申込先】TIFNet 事務局（鳥取大学 研究推進機構）

TEL&FAX：(0857) 31-6013 （この用紙の裏面をご利用ください。）

E-mail：desp@ml.adm.tottori-u.ac.jp

（電話：(0857) 31-6013 ※電話はお問合せのみ）

超高精細化に向かうデジタルマイクロscopeの活用セミナー
FAX 申込用紙

FAX
送信方向

申込期限：令和元年10月7日（月）

希望会場	1. 鳥取会場 2. 米子会場（LAN 中継）	
機関／企業名・所属		
連絡先	電話番号	
	メールアドレス	
お名前 (連名可)		

設備サポート窓口（鳥取大学 研究推進機構）

FAX：0857-31-6013

質問事項（任意）

ご提供いただいた個人情報は、参加者の事前把握および今後の支援活動の企画立案に利用いたします。

また、次回以降のセミナー等のお知らせにも利用させていただくことがありますが、お申し出があれば中止いたします。

○FAXで申し込む

この用紙を記入しFAXでお送り下さい。FAX：(0857) 31-6013

○メールで申し込む

希望会場、機関／企業名、所属・お名前・ご連絡先（電話・メールアドレス）をご記載の上、下記メールアドレスにお送りください。

メールアドレス E-mail：desp@ml.adm.tottori-u.ac.jp